

編集後記

2023年度（2022年度実施）公立学校教員採用選考試験の競争倍率は3.4倍と過去最低を更新しました。文部科学省はこの原因を、教員の大量退職などにもなう採用者数の増加、受験者数の減少によるところが大きいと分析しています。本学では今年度の教員採用試験合格者を多数輩出することができましたが、多くの自治体では教員確保のために採用選考の早期化や複線化が実施され始めてきている状況です。一方、文部科学省が公表した「令和4年度公立学校教職員の人事行政状況調査」（2023年12月22日）によれば、「病気休職者及び1カ月以上の病気休暇取得者」は2万376人（全体の2.22%）、このうち1万2192人（全体の1.33%）が精神疾患者としており、その数は増加の一途をたどっています。令和5年6月に第4期（令和5年度～令和9年度）教育振興基本計画が策定されました。2つのコンセプトがありますが、そのひとつは「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」です。自己肯定感や自己実現などの獲得的要素と、人とのつながりや利他性、社会貢献意識などの協調的要素を調和ある形で一体的に育み、向上させていくことが重要であるとしています。この基本計画は教員自身においても同様で、生きがいや人生の意義、豊かさや将来にわたる持続的な幸福を含んでいます。教職センターでは教員を目指す学生に対し、将来の予測困難な時代において自らが課題解決でき、未来に向けた社会の創り手となるよう教員資質の育成、教職課程の質の保証ができるよう指導していきたいと考えます。

帝京科学大学教育・教職研究第9巻をお届けします。本号では、研究論文7編、研究ノート2編、報告2編の計13編の論文掲載となりました。その内容は授業の教材開発や授業づくりに関わる実践的研究、自然科学分野、ICT教育などであり、研究領域は多様化し本学の教育・教職のさらなる発展が期待されるものとなっています。ご投稿いただきました先生方には、心から御礼を申し上げます。また、多くの時間を費やし、丁寧な査読をご担当いただきました先生方にはこの場を借りて御礼申し上げます。

先生方におかれましては、本学の教育・教職の発展と充実のために貴重な研究成果を積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

末筆になりますが、編集委員の先生方、事務局の方々に厚く御礼申し上げます。

令和5年12月25日
編集委員長 橋口 剛夫

編集委員

橋口 剛夫, 木場 有紀, 植木 岳雪, 米田 巖根, 櫻井 文,
松井 高光, 尾野 明美, 大西 圭介, 鈴木 貴史, 寝占 真翔

編集幹事

寝占 真翔, 大西 圭介

表紙デザイン 藤井 志帆

帝京科学大学教育・教職研究第9巻

発行日 令和5年12月25日

発行 帝京科学大学教職センター
〒120-0045 東京都足立区千住桜木二丁目2番1号
TEL 03-6910-1010 (代) URL <http://www.ntu.ac.jp>

編集 帝京科学大学教職センター紀要編集委員会

印刷 株式会社 外為印刷